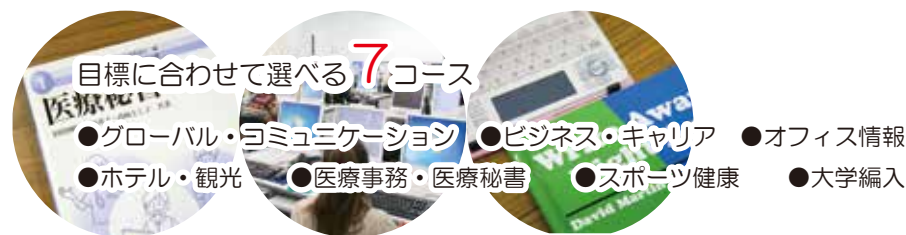


第118回秘書技能検定準1級合格



合格者メッセージ

Q1. 秘書検定を受験するきっかけ、目的は？

A1. 秘書学概論や秘書実務の科目を履修し、秘書学について学んでいくうちに秘書検定があることを知り、挑戦しようと決めました。また、準1級は面接試験があるため挑戦して、自信をつけ今後の就職活動や仕事に活かしたいと思ったことがきっかけです。

Q2. 合格するために、どんな受験勉強をしましたか？受験後の感想。

A2. 筆記試験については過去問題を解き、間違えたところを秘書検定対策の参考書で見直し、もう一度過去問題を解く方法を本番まで繰り返しました。面接対策についてはDVDをお借りして、面接の流れを頭に入れ、実際に本番の形式で練習しました。秘書学担当の先生にお辞儀の角度や手足の位置、声のトーンや目線、敬語などご指導いただきました。

筆記試験は、記述問題は手応えがなくもう少し対策すればよかったと思いました。面接試験は先生からのアドバイスを思い出し、緊張しながらも落ち着いて挑むことができました。

Q3. 合格した感想と今後の抱負は？

A3. 面接対策で自分に足りない部分が多すぎて、面接試験を受けることに不安になった時期もありましたが、先生が一人ひとりに向き合ってくれ、ご指導くださり、本番はいつもより落ち着いて臨めたので合格と聞いてとても嬉しかったです。

今後は自分に足りないところを自覚し、学んだことを実生活に活かしたいです。

Q4. 後輩へ一言

A4. 秘書検定を受けることで、自分が知らなかったことに気づき、向上心が高まると思います。一度受けたからと満足せず、一つひとつを大切に学び取り、今後の人生に活かしてほしいと思います。

Q5. 気づいたことなど

A5. 私は就職面接で表情が強ばることが悩みでした。しかし、秘書検定の面接対策の時に「目の前の人を大切にする」ことを意識して練習を重ねるうちに、目の前の人を大切にするのは一つひとつの所作、表情などにその人自身の性格や人柄が滲み出ることに繋がると気づきました。秘書検定を受験してからの就職面接では、面接官の方々とのやり取りを楽しめるようになり、自信もつき表情も良くなったと感じています。今後も自分に満足せず、成長し続けたいと考えています。



秘書検定を
含めて
全39資格
の取得を
サポート